

地域高規格道路整備の 今後の取り組みは

要望活動を続け 思いを伝えていく



石橋 義雄
(自民公明クラブ)

議員 長年要望してきた地域高規格道路の整備実現に向けて、ようやく期成同盟会が設立され動き出した。今後の取り組みは。

市長 これまでも重点事業として県に要望してきましたが、整備実現には相当の時間と労力を要すると認識しています。今

後は青森、秋田両県の道路整備計画に組み入れてもらうよう期成同盟会の構成市町村や関係者とともに要望活動を続けたいと考えています。

議員 当市は高速交通体系から外れているので一日でも早く実現できるような機運を盛り上げる必要があるが、市の考えは。

市長 東日本大震災の際に地域を横断する道路が避難や物資の輸送に大変効果的だったので、重点事業として要望し思いを伝えていきます。



12月に開催された総決起大会の様子

議員 市道大学通りしらかば団地線の未舗装区

間は地域の利便性を考えると早急な拡幅整備が望まれる。今後の見通しは。

建設部長 現道用地内で砂利道解消の整備をする計画でしたが、町内会から道路用地の寄附による現道拡幅整備の要望があり、地権者の同意がおおむね得られたので、今後住民説明会の開催や調査測量を行い、整備を進めたいと考えています。

議員 幼児教育、保育の無償化を国に先駆けて市独自で行う考えは。

健康福祉部長 今年度から国、県が実施している三歳未満の第三子以降の保育料軽減率の拡大と、三歳以上の第三子以降の軽減を市独自に実施しています。国が検討している無償化を前倒して独自に行なった場合、国が示した基準で試算すると年間約二億七千万円の負担が見込まれます。今後国の動向や検討している制度設計を確認した上で、支援体制を整えたいと考えています。

議員 伊藤ハム(株)を想定した新たな食肉センター誘致の状況は。



戸 来 伝
(株 の 会)

中心部の国有地 払い下げってもらうには

多額の費用がかかるため困難

議員 中央公園一体を今後さまざま活用するには国から借り受けている

ままだと制約がある。払い下げってもらうのはどうか。

建設部長 公園や緑地、運動施設等の都市公園としての利用を条件に無償で借り受けていますが、払い下げには多額の費用を要します。また都市公園の用途を変える場合は、変更した面積と同じ土地面積を用途地域内に新たに集約して確保することが必要であり、現状では非常に困難だと考えています。今後も無償借り受けにより都市公園として活用したいと考えています。

副市長 県内一の畜産地帯である当地域において、高度な衛生管理のノウハウを持つ企業の進出は畜産振興の推進のほか、雇用の場の創出、地域経済の活性化に結びつくこと認識しています。企業誘致に向けて、これまでも東京本社への定期的な表敬訪問を初め、国の支援制度に関する情報提供などを続けていますが、現時点では正式な事業計画が提示されていない状況です。誘致実現に向けて食肉処理事務組合と連携し、引き続き粘り強く要請、陳情に努めます。

議員 北園小北側地区の市道の老朽化が進んでいるが、整備の考えは。

建設部長 長年町内会等からの要望が寄せられていることから、道路側溝の敷設かえや舗装打ちかけ、改良工事を計画的に実施しています。また、西二十一番町地区は道路排水処理計画の見直しが必要であり、今年度委託した測量設計をもとに計画を策定し、整備を進めたいと考えています。

議員 相当の補助金の捻出や家畜を確保する体制の整備をして、誘致に向けてまい進していただきたい。

議員 伊藤ハム(株)を想定した新たな食肉センター誘致の状況は。



今年度整備した北小付近の市道